

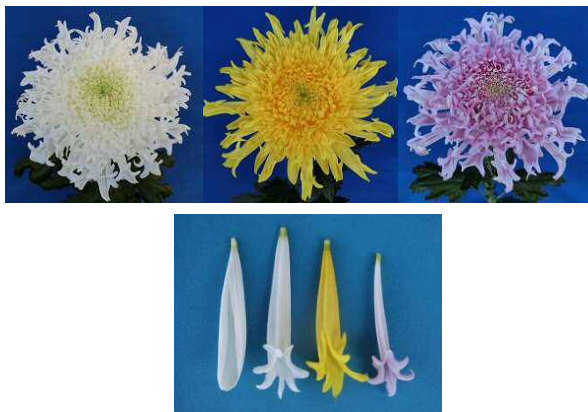
愛知県農業総合試験場 2017年の10大成果

第2位



名古屋コーチンの肉用新系統「NGY7」を開発

第1位



一般的な輪ぎく(左端)と開発した3品種の花びらの形の比較

華やかな花びら「かがり弁」の輪ぎく新品種を開発

(共同研究)
〔11月24日記者発表済み〕

第3位



植物成長調整剤によるコチョウランの品質向上技術を開発
(農水省委託プロジェクト研究)

第4位

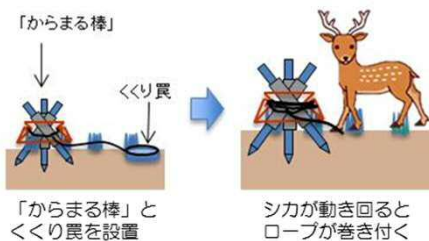


いもち病の発生比較
左: New「ミネアサヒ」、右: 「ミネアサヒ」

病気に強い水稲
New「ミネアサヒ」を開発

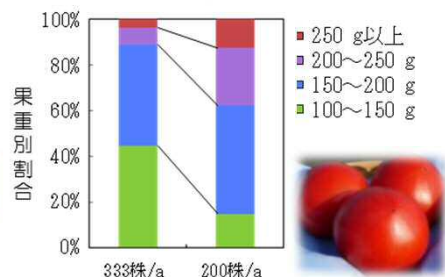
第5位

イメージ図



くくり罟補助具「からまる棒」を開発
(共同研究)

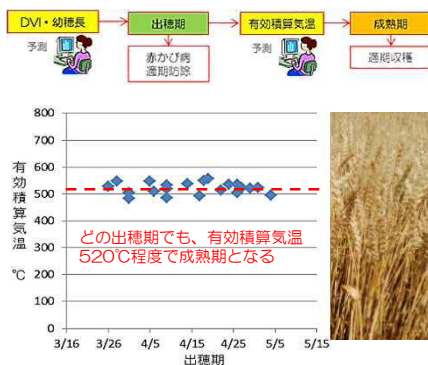
第6位



加工に適した果重は150~250g

カットやスライス用に適したトマト「サンドパル」の特性を活かす栽培技術を開発

第7位



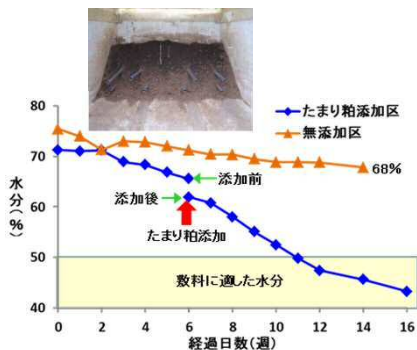
小麦「きぬあかり」の生育予測技術を開発

第8位



ファージ添加により微生物の病害抑制効果が向上
(共同研究及び農水省農食研究推進事業)

第9位



たまり粕を利用した敷料向け堆肥生産技術を開発

第10位



農業水路に転落したカエルの脱出ネットを開発